火葬場使用料が変わります。

令和7年4月1日以降の申請手続きからです

中標津町・標津町・別海町の3町で運営している中標津町外2町葬斎組合で行う火葬業務において、平成27年に改定して以来、10年ぶりに火葬場使用料の改定が行われます。

昨今の燃料費や光熱水費、人件費高騰の影響がある中で、少子高齢化・多死社会を迎え、近年では火葬件数が増加傾向となっています。そのため、火葬に係る実費相当に対する受益者負担を考慮した結果、大幅な増額改定が必要となったため、火葬場使用料の改定を実施しました。

また、近年増加している墓じまい等で、遺骨を墓地からお寺に移動（改葬）する際に、再火葬についての要望があったことから、対応を可能としました。

【白樺斎場及び別海斎場の火葬場使用料】

() は旧料金

区分	単位	【死亡者判定】中標津町、 標津町、別海町の町民	左記の3町以外の住民
12歳以上の死体	1体につき	25,000円 (12,000円)	100,000円 (19,200円)
12歳未満の死体 及び死胎	1体につき	19,000円 (9,000円)	76,000円 (14,400円)
上肢、下肢等身体の一部、 胞衣産わい物、改葬	1件につき	3,000円 (1,200円)	12,000円 (1,920円)

※火葬場使用料の減免となる事例がありますので、詳細は下記まで問合せください。

【事例1】申請者が生活保護世帯で、死亡者が3町の町民であった場合

【事例2】死亡者が3町以外だが、申請者が3町民であり、扶養義務者だった場合

【事例3】3町から転出後に死亡したが、転出理由が医療介護福祉関連だった場合

【問合せ先】中標津町外2町葬斎組合事務局 0153-74-0890
(中標津町役場生活課環境衛生係)